



発行年月日：平成27年11月1日 発行：山口県PTA連合会広報委員会  
山口県児童総数70,353人・生徒総数36,188人  
(平成27年10月1日現在)

## 第37回 全国小・中学校PTA広報紙コンクール 日本PTA全国協議会 会長賞 受賞!

深川中学校

上宇部小学校

第37回全国小中学校PTA広報紙コンクールに、第40回山口県PTA連合会広報紙コンクール(平成27年3月締切、4月審査)に入賞した10校の広報紙を応募したところ、日本PTA全国協議会会長賞に深川中(長門市)・上宇部小(宇部市)、教育家庭新聞社社長賞に華陽中(防府市)、佳作に松崎小(防府市)の4校が入賞されました。県コンクールの結果については、県Pホームページに掲載しています。

上宇部小と深川中の広報部の方に広報紙への想いについて伺いました。

### 緊急取材

## 上宇部小学校PTA

「正しい広報紙ではなく、  
楽しい広報紙を！」

## ☆「広報部」は学校の顔

企業の広報と同じ立場と思いながら作成しています。学校を、PTAをもっと知ってもらえるよう、もっと宣伝できるよう努めました。

## ☆雑談歓迎！得意分野を活かす

最初の部会は、初めて顔をあわせる部員ばかりなので、連絡先を交換する際にSNSアカウントを伝えて、お互いの人となりが早くわかるよう努力しました。おかげで「あの部員さんは料理が得意」「あの部員さんは、絵本を出版したことがある」など部員さんの情報がどんどん入るようになりました、企画や特集に役立てることができました。企画会議は、情報が多く入ってくる貴重な場なので、雑談に努めました。子どものクラスメイトや先生方の情報が多く入ってくる貴重な場でした。なるべく部長が学校へ顔を出したいいろいろな先生方と立ち話をするようにし、学校の新しい活動や力を入れている部分など情報を得て特集記事を多数決で決めました。

## ☆部員の達成感

作っている当人たちが楽しく活動できるよう心がけました。全員が平等に編集に参加するのは不可能ですし、効率的ではありません。多少不平等になっても出られる人には出てもらい、参加できない人は他で力がかかる部分を部長から提案をお願いしました。皆が無理することなく、何らかの形で広報紙に関わることができたという達成感を得られました。

## ☆山口県内の広報部の方に一言

「変化を恐れるな！」昨年と全く同じことをしなくてもいいのです。学校や子ども達は日々刻々と変化していくのに広報紙だけ何十年も時を止めたままではどうですか。次号から、勇気を持ってタイムリーな企画を打ち立てて変化球を放ってみてください。



## 深川中学校PTA

「長門を笑顔と元氣でいっぱいにする学校」

## ☆地域の人が喜ぶ広報紙

深川中学校は、FOT(深川中・お助け・隊)という元PTA会員・元教員・地域の人々に支えられています。そんな方々の中には、広報紙「花尾嶺」を毎号楽しみにしてくださる方がたくさんいらっしゃいます。「字をもっと大きくして欲しい」等、いただいた要望にすぐに対応しています。

## ☆子どもが楽しんで読めるものを！！

2年前に大変身した広報紙「花尾嶺」。みんなに読んでもらえるものを作りたい。最初に読むのは子どもたちなので、子どもが楽しんで読んで欲しい。その時に感動がなければ大人が読んで面白い訳がない。という思いで取り組んできました。「笑顔」をコンセプトに、紙面を子どもの生き生きした笑顔あふれる内容にしています。

## ☆地域に笑顔と元気を！！さわやかな挨拶運動

「中学生はやってもらうのではなく自らが動く」子どもたちも地域の為に様々な取り組みをしています。FOTと共に部活単位で、海岸清掃や公民館の清掃等の奉仕作業に参加しています。また、毎朝20分間、正門付近の清掃やのぼり旗を持ち部活単位でランニングしながら朝のあいさつ運動を行っています。生徒からは「当たり前のことなので恥ずかしくない」との声があがっています。



## 第41回山口県PTA連合会

## 広報紙コンクール募集!

本年度も、県内小中学校のPTA広報紙の充実・振興を  
はかるために、「広報紙コンクール」を実施いたします。

応募資格 山口県PTA連合会に加入している小中学校PTA

応募対象 平成27年度中に発行された広報紙(全号一緒にご応募ください。)

提出方法 山口県PTA連合会事務局に直接ご持参もしくは郵送でお願いします。

提出期限 平成28年3月31日(木)必着

〒753-0072 山口市大手町2-18 山口県教育会館内 ※応募作品は返却いたしません。※詳細は山口県PTA連合会ホームページをご覧ください。

あなたの学校のPTAも  
ぜひ、エントリーを!!

## 一番楽しかったこと

- 1位 さわのぼり  
2位 ピザづくり

## ドリームチャレンジ2015

in 大田原  
8月7日～9日

山口県PTA連合会主催で、児童63名が参加し、教育者を目指す大学生30名の指導のもと開催されました。  
夢を描き未来に進み、思いやりとたくましい心を育む、強い志が持てるよう、緑豊かな里山で色々な経験をしてきました。

大学生リーダーの声  
楽しく過ごすことが出来ました。その中で子ども達がしっかりしていなくて、驚きました。これからも教師を見て、頑張ります。

## 一番難しかったこと

- 1位 竹細工  
2位 魚つかみ



## 参加者の感想

☆ビザ作りやさわのぼりなどでみんなと助け合いながら活動できた。難しくてわからなかった時に大学生の人たちが優しく声をかけてくれたので嬉しかった。

☆天体観測の時土星がピンポイントに見えてすごいと思った。

☆自分のことは自分でやるということの大切さがわかった。

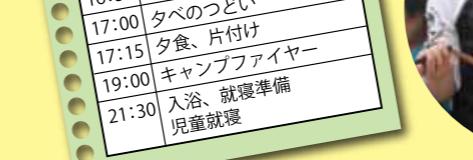
☆最初は不安だったけど、友達が見て楽しかった。

☆みんなで協力するのがとても楽しかったし、心と心が通じ合えたりできた。参加して良かった。

☆やったことのないことに挑戦して、勇気を持って取り組むことができる増えた。

☆班長として三日間みんなを集めるのが難しかった。どうしたら説明できるのかわからなかつたけど、役目を果たせて良かった。

☆さわのぼりや魚つかみなど初めてで嬉しかった。



## 一番頑張ったこと

- 1位 キャンプファイヤーのスタンツ  
2位 移動



## 保護者アンケートより

☆指導員の方から積極的に動いていた様子を聞き、のびのびと活動できたんだなと感心しました。スタッフの方も多く安心しました。様々な体験ができるとても良い学びになったことと思います。

☆生き生きとして帰ってきました。学校にはない集団の過ごし方、勉強になったと思います。

☆「ドリチャレは全部自分でしなければいけなかったから…」とドリチャレ参加後は自ら手伝いに来てくれるようになりました。

☆いろんなことにチャレンジできて、長距離を歩いたことも自信がつき成長したように思います。

大学生リーダーの声  
子ども達と一緒にすごし、教師になりたいという夢を再認識することができました。

## 「たのしい子育てキャンペーン」 ～親子で話そう！家族のきずな・我が家ルール～ 三行詩コンクール

子育てや地域環境が変化する中、家族のきずなや、家庭のルール、子どもたちの基本的な生活習慣づくりなどを、親子と一緒に話し合う必要があります。これを社会全体に広く伝えるため、家族をテーマとした三行詩を募集しました。県内の小中学生、一般から約1,300点の応募をいただきました。選考結果をお知らせいたします。

**会長賞** できるだけ言わない3D『でも』『だって』『どうせ』  
どんどん言おう3D  
『どうもありがとう』『だいじょうぶ？』『だいすき!!』

小学生の部：美祢市立大瀬小学校5年 寺脇 美空

**腹へった** ただいまの変わりの 照れかくし  
中学生の部：宇都宮市立上宇都中学校2年 平岩 竜海  
母がやってできたこと、私もすべてやってみよう。  
母にはできなかったこと、私はチャレンジしてみよう。  
一般の部：山口市立阿知須小学校PTA 藤村 緑

## 平成27年度 いじめ防止標語コンクール

いじめ防止標語コンクールに約1,500点の応募をいただきました。ありがとうございました。審査の結果、会長賞に以下の作品が決定しました。優秀賞、優良賞の作品はホームページに掲載しています。

**会長賞** やらないよ 自分がされたら いやなこと  
小学生の部：下松市立公集小学校3年 重富 曜紀

**会長賞** その言葉 いじめじゃないと決めるのは  
じぶんじゃないよ 相手だよ  
中学生の部：柳井市立柳井中学校3年 木田 直輝

### いじめは決して許されないことです！

いじめを未然に防止するには、その兆候をいち早く把握し、迅速に対応することが必要です。まず家庭の中で子どもと話し、その小さな変化に気づきましょう。

## 日本PTA全国研究大会 札幌大会

8月21日(金)・22日(土)



全国から約8,000名のPTA関係者が、笑顔あふれる緑豊かな北の大地「札幌」で、「ひろがれ！子の未来、つながれ！親力～今、札幌から始まる、これからPTA～」をテーマに、今PTAができると、これからのPTAがしなければならないこと、未来ある子どもたちのために、集い、共に学び、大いに語り合いました。

21日は、札幌市内の各会場に於いて、組織運営・家庭教育・広報活動・地域連携など各研究課題のもと10分科会で様々な形式の討議・発表・講演(公演)が行われました。

22日は、全体会が札幌市の北海道立総合体育センター(北海きたえーる)メインアリーナで



開かれ、脚本家の倉本聰さんが「あなたは子どもたちの想像力を育てていますか？」を演題として講演されました。倉本さんご自身の戦時中の体験などをもとに、子どもが生きるために必要なことをお話しいただきました。北海道らしく流氷やクリオネも迎えてくれました。

## 第二回 山口県PTA川柳 【入選句】 入選句発表

◇小学校低学年の部  
ねむいけどランドセルおいはじまりだ  
美祢市立別府小学校3年生 林 結衣

◇小学校高学年の部  
六年は責任重大プレッシャー  
下関市立川棚小学校6年生 岡本一輝

◇中学年の部  
春風の香りとともに衣替え  
下関市立安岡中学校1年生 村岡 京

◇一般(小学校PTA)の部  
幼なさを残し新たな門くぐる  
周南市立徳山小学校PTA 上村尚子

◇一般(中学校PTA)の部  
三年で何回直すのズボン丈  
山口市立川西中学校PTA 中村松津子

講評は、「おやごころ号外」  
(山口県PTA連合会ホームページをご覧ください)。

### PTA会員の補償制度 (2015年6月現在の内容です。)

各PTA会員が加入

#### 小学生・中学生総合保障制度 (こども総合保険・自転車総合保険)

お子さまの24時間のケガ・賠償責任・育英費用・持ち物への補償(学校管理下のみ)・熱中症・病気の補償(一部のプランを除く)

好評！

#### 「育英費用補償1,000万円プラン」

扶養者の方が不慮の事故で死亡された、または、所定の重複障害を負われたときに、お子さまの育英費用として1,000万円お支払いします。(一部のプランを除く)

自転車事故による  
ケガの補償(傷害補償)が充実！

#### 「自転車総合保険による補償」

自転車総合保険がセットされ、自転車事故でのケガの補償が手厚くなっています。(一部のプランを除く)

地震・噴火・津波  
補償付プランも好評！

新年度に各学校を通じて加入者を募集します。\*この広告は保障制度の概要を説明したもので、詳細につきましては取扱代理店または制度引受け保険会社にお問い合わせください。

制度引受け保険会社 **AIU損害保険株式会社**

広島支店 T730-0011 広島市中区基町11-10 合人社広島紙屋町ビル2階 TEL082(222)4351  
受付時間：土・日・祝日・年末年始除く 午前9:00～午後5:00 承認番号[A-000541](有効期限2016-03)

■お問合せ先：山口県PTA連合会 ☎(083)925-6778

平成27年度

## 日本PTA協議会会长表彰校を取材しました。

### 萩市立紫福小学校PTA

全校児童31人、複式学級の学校です。  
地域縦出で学校運営に携わっているのが特徴で、校庭にある遊具もかつてのPTAのお父さんの手作りです。



#### ☆地域で取り組む「ふれあい学校田・農園」

1年間を通してもち米や野菜の生産をしています。収穫したものは、11月の生涯学習発表会で値付けから販売まで全ての作業を児童が行っています。農地の管理等は、土日を利用してPTAや地域の方が行なうなど、学校・地域ぐるみで取り組み大きな成果をあげています。



### 山陽小野田市立厚陽小学校PTA

施設一体型小中連携校の厚陽小・中学校として4年目を迎えています。

そのため、「地区懇談会」「ふれあい運動会」「厚陽ふれあいフェスタ」などの行事には、小中9年間の子どもたちの成長を見据えながら小・中学校が連携して取り組んでいます。

年2回行われる親子奉仕作業では、親子がふれあうのはもちろんのこと、地域の方も多数参加して共に汗を流します。その他、地域教育協議会にも出席し、学校花壇や一輪車整理台の新設など、地域と一体となって子供たちの育ちと学びを見守り支援する活動を行っています。



一輪車整理台づくり

### 第三回 山口県PTA川柳大募集!

#### ◆◆◆◆ 山口県PTA川柳 テーマ ◆◆◆◆

「大人」または「自由」にお書き下さい

■応募方法 「小学生の部」「中学生の部」「一般の部」で募集します。川柳を書いて、「おやごころ」108号の感想、住所、氏名、学校名・学年、(一般の方は所属PTA)を記入の上、PTA連合会事務局へお送りください。一枚につき、何句あっても構いません。テーマは「大人」または「自由」にお書き下さい。

応募句の中から入選句を選び、入選者には図書カード等ステキなプレゼントを差し上げます。

入選句は「おやごころ」109号で講評とともに発表します。

みんな  
知つちよ  
かな？

### 山口県 クイズ

山口県にちなんだクイズを出題します。わかるかな～？

#### ◆問

今年、「明治日本の産業革命遺産」に萩市の5資産が登録されました。次のうち、あてはまらないものはどれでしょう？

- ①明神池
- ②萩反射炉
- ③恵美須ケ鼻造船所跡
- ④大板山たら製鉄遺跡
- ⑤萩城下町
- ⑥松下村塾

#### ●応募方法

クイズの答えをハガキに記入し、「おやごころ108号」の感想、住所、氏名、学校名を記入の上、PTA連合会事務局へお送り下さい。

正解者の中から抽選で若干名の方へ図書カード等ステキなプレゼントを差し上げます。

12月半ばごろ、解答をHPに掲載します。

